

ツンドク



2026 年 7 月発行 第 30 号

発行：市立名寄図書館

名寄市大通南2丁目

☎2-4751

開館時間のご案内

本館 * 火・金・土・日 9:30～17:00

水・木 9:30～19:00

分室 * 月～金 9:30～17:00

土 9:30～13:00

『ツンドク』という名前には「本が積読（つんどく）になるくらいおもしろい本をどんどん紹介します」という気持ちが込められています。

こんにちは。市立名寄図書館です。今年の 11 月で北海道立図書館が 100 周年を迎えるそうです！直接足を運ぶ機会はあまりないかもしれませんが、名寄や風連の図書館でも本を取り寄せて借りたり、利用者カードを発行したりすることができます。興味がある方はカウンターまでどうぞ！

7 月 17 日は「北海道みんなの日（道みんなの日）」！

「道みんなの日」は北海道の価値や魅力を見つめ直し、愛着や誇りを持って、より豊かな北海道にしていこうという想いを込めて 2018 年に制定されました。7 月 17 日という日は、明治 2 年のこの日に松浦武四郎が明治政府に対し「北加伊道」という名称を提案したことにちなんでいます。



『カムイの大地 北海道と松浦武四郎』

泉田もと / 作 岩崎書店 2023 年 H28/マ BM・児童

この地がまだ「蝦夷地」と呼ばれていた時代、和人との対立が深まる中アイヌの人々が親しみと尊敬を込めて「ニシパ（男性に対する敬称）」と呼んだ男がいた。北海道の名付け親・松浦武四郎の熱い友情の物語。

本の背中についている請求記号。北海道の郷土資料には頭に【H】がついています。
ちなみに名寄の郷土資料には【N】が、風連の郷土資料には【F】がついているんですよ。探してみてくださいね。

上のおすすめ本のほか、名寄図書館では 7 月いっぱい北海道に関する本を集めた展示を行っています。もっと北海道のことを知って、いいところをたくさん発見してくださいね。

また、8 月からは道内の先生たちによって選ばれた「こどもたちに読んでほしい 200 冊」の展示も始まります。朝読書や読書感想文の本選びの参考にもおすすめですよ！



図書館 イベント 情報

詳細は開催日が近くなったら図書館 HP、公式 X、広報などでお知らせします。

9/5(土)

★ボードゲームひろば★

時間：14:00～16:00 場所：名寄本館 3 階メモリアルホール

参加費：無料 申込み：不要 会場の出入り自由です。気軽に遊びに来てね！

9/20(日)

★本の修理講習会★

時間：10:30～12:00 場所：名寄本館 参加費：無料 ※要申込み

本の簡単な修理の仕方やフィルムコートのかけ方を学ぼう！

11/2(月)

★分室雑誌リサイクル★ 時間：9:30～17:00 場所：風連分室

11/3(火)

★文化の日特別開館★

時間：9:30～17:00 場所：名寄本館 ※風連分室は休館日です。
祝日ですが、名寄図書館開館しています。雑誌リサイクルも行います。

★ビブリアバトル★

時間：14:00～15:40 場所：名寄本館 2 階会議室 ※発表者要申込み

発表者たちが紹介する本の中から 1 冊読みたくなったチャンプ本を決めよう！



今回のテーマ別おすすめ本は『名探偵にあこがれて』



『ステップファザー・ステップ』

宮部みゆき〓〔著〕 講談社 1996年
B913.6/ミ 本館・文庫

屋根から落ちた泥棒を助けてくれたのは、ちょっとワケありの双子の男の子。父親役を命じられ、かりそめの家族となった3人を7つの事件が襲う！

テンポのいいセリフがコントみたいで楽しい1冊。



『名探偵と学ぶミステリ 推理小説アンソロジー&ガイド』

杉江松恋〓編著 青崎有吾、阿津川辰海、楠谷佑、斜線堂有紀、辻真先、福田和代、水生大海〓著 早川書房 2025年
913.6/メ 本館・一般

ホームズやポアロなど世界の名探偵が活躍するオマージュ短編集。ミステリをより面白く読むためのコラムもたっぷり！ ミステリ入門編にどうぞ。



『指輪〜名探偵の悲しみに〜』

(文豪×ミステリー傑作集)

(文豪の書斎は謎で満ちている)

江戸川乱歩、横溝正史、山本周五郎、小沼丹、戸板康二〓著 日下三蔵〓編 汐文社
2026年 913.6/ユ 本館・ヤングアダルト

日本の文豪たちが描く名探偵が登場する短編を集めた作品集。明智小五郎や寝ぼけ署長など魅力的な探偵たちの中からお気に入りを見つけてみてください。



『本と鍵の季節』

米澤穂信〓著 集英社 2018年
913.6/ヨ 本館・ヤングアダルト

※「こどもたちに読んでほしい200冊」にも選ばれた1冊。8月中は展示3にあります。

先輩から亡くなった祖父が遺した金庫を開けてほしいと頼まれた図書委員の次郎と詩門。次々と図書室に持ち込まれる謎を二人は解決できるのか――。

続編『栞と嘘の季節』も本館に所蔵があります。

名寄市立大学図書館サークル

「ぱたん、ぺら」おすすめ本紹介コーナー

ぱたん、ぺらの本だな

『ライオンのおやつ』 小川糸〓著 ポプラ社 2019年 913.6/オ 本館/分室・一般



穏やかな最期を過ごすためのホスピス。不治の病を抱えた雫は、瀬戸内の穏やかな島にあるホスピスで最期を過ごすことを決めました。そのホスピスには、毎週日曜日に入居者が生きている間にもう一度食べたいおやつをリクエストできる“おやつの時間”があります。入居者たちがリクエストしたおやつとそのおやつに込められた思いを想像しながらページをめくってみてください。お腹にも心にもとびきり優しい、お粥みtain物語です。

今回は、谷本愛珠さんがおすすめの本を紹介してくれました。ぜひ読んでみてくださいね。来月号はぱたん、ぺらさんによる1号まるごと特集号を予定しています。お楽しみに！



YAコーナー新着本紹介！

ため息が聞こえると自分のせいに感じる、友達に好きなものを否定されると自分まで拒否されたみたいで傷つく……。そんな日常のモヤモヤは自分と社会との「間」にある「境界線（バウンダリー）」の問題だった！自分と他人の「私は私」を大切にするための本。『**自他の境界線を育てる「私」を守るバウンダリー**』 鴻巣麻里香〓著（筑摩書房） / 見た目が恋のはじまり、というのは恥ずかしいことなの？ 予備校で知り合った高校2年生5人が繰り広げる、ちょっぴり切なくて手に汗握る恋物語。『**見た目で好きになるってダメですか？**』 神戸遙真〓作（講談社）……etc.

名寄図書館 HP、X（旧 Twitter）では新着本やイベント情報を発信しています。

ぜひフォローをお願いします。

＼本館前のプランター、今年はひまわりが咲きますよ！／



X @nayoro_library

